
体育史学会 会報
Japan Society of the History of
Physical Education and Sport

No. 207 2013. 7. 25.

体育史学会事務局
<http://www.taiikushi.org>

〒470-0393
愛知県豊田市貝津町床立 101
中京大学スポーツ科学部
來田享子研究室
Fax: 0565-46-6568 (研究室直通)
taiikushi_office@taiikushi.org

事務局への連絡は Fax または e-mail を
ご利用下さい。

I. 日本体育学会第 64 回大会におけるシンポジウムおよびキーノートレクチャーの実施
について

2013 年 8 月 28 日～30 日に開催される日本体育学会第 64 回大会（立命館大学びわこ・くさつキャンパス）において、専門領域「体育史」企画として以下のシンポジウムとキーノートレクチャーを実施いたします。

1) 専門領域「体育史」企画（1）シンポジウム

日程：2013 年 8 月 29 日（木）（学会大会第 2 日目） 10:10～12:10

会場：カラーニングハウスⅡ

テーマ：極東スポーツ界の軌跡 一戦前の中国・朝鮮・日本・フィリピンを中心に

演者：高 嶋 航（京都大学文学部）

コメンテーター：坂 上 康 博（一橋大学、コーディネーター兼）、金 誠（札幌大学）

2) 専門領域「体育史」企画（2）キーノートレクチャー

日程：2013 年 8 月 29 日（木）（学会大会第 2 日目） 13:00～14:00

演 題：「朝鮮近代体育・スポーツと日本」

演 者：西 尾 達 雄（北海道大学）

司 会：金 誠（札幌大学）

II. 日本体育学会第 64 回大会期間中における懇親会開催について

日本体育学会第 64 回大会は 2013 年 8 月 28 日から 29 日まで立命館大学びわこ・くさつキャンパスにおいて開催されます。第 2 日目は、専門領域体育史のシンポジウムおよびキーノートレクチャーが行われます。この日程で懇親会を開催いたします。

日時：2013 年 8 月 29 日（木）（学会大会 2 日目） 18:30～20:30（2 時間）

会場：木村屋本店（京都駅隣接京都劇場そば）

電話：075-365-2000 <http://r.gnavi.co.jp/ka7d300/map/>

（JR 京都駅中央口徒歩 2 分、地下鉄烏丸線 京都駅 A7 番出口 徒歩 1 分）

料理：豚しゃぶ付き宴会コース（飲み放題）

会費：5,000 円（学生・院生は 4,000 円）

懇親会に参加される会員の皆様は、8 月 18 日（日）までに体育史学会事務局の来田享子のメールアドレス(taiikushi_office@taiikushi.org)に「専門領域体育史 懇親会参加 会員氏名○○○○」というようにお知らせください。会場店舗への予約の関係上、必ずご連絡いただきますよう、お願いいたします。

IV. 『体育史研究』編集委員会より

『体育史研究』第 31 号を発行する予定です。『体育史研究』への投稿の受付と審査は年間を通して行われておりますが、各年度の投稿締め切りは 9 月末となっております。詳細については『体育史研究』第 20 号以降に掲載されている投稿規程、学会ホームページ (<http://taiikushi.org/kenkyu/data.html>) をご覧ください。

役員改選にともない、投稿先を編集委員の秋元忍先生の所属勤務先に変更しましたので、ご注意ください。なお、前任期の編集委員会における合意事項により、ファイル容量等によっては、メールに添付したデジタルファイルで投稿することも可能です。デジタルファイルでの投稿を希望される場合は、ファイルの形式等について投稿前に体育史研究編集委員会にお問い合わせください。

< 『体育史研究』投稿原稿送付先 >

〒6 5 7 - 8 5 0 1 神戸市灘区鶴甲 3 - 1 1
神戸大学大学院 人間発達環境学研究所
秋元忍研究室気付 『体育史研究』編集委員会
E-mail akimoto@kobe-u.ac.jp

V. 会報の電子化に伴う会員による e-mail の登録について(お願い)

(1) 体育史学会では会報を電子化し、会員メーリングリストによって閲覧のご案内をお送りしています。体育史学会会員は以下のアドレス使用の用途をご理解の上、e-mail アドレス登録にご協力ください。

【e-mail アドレス使用の用途】

- ① 以下の②～④の用途に会員のメールアドレスを使用し、その他の用途には使用しないこととする。
- ② 体育史学会からの会報等（添付資料 MS-WORD 書式）を配信するために会員（正会員，準会員，名誉会員）からお申し出のアドレスを使用する。複数のアドレスでもよいこととする。ただし、携帯電話のメールアドレスは不可とする。
- ③ 体育史学会に関する事務局からの連絡や会員への問い合わせに使用する。
- ④ 一般社団法人日本体育学会事務局からの体育史学会会員への連絡事項や会員への問い合わせに使用する。

〔e-mail アドレスの事務局への新規登録／登録アドレス変更方法〕

（方法 A）事務局宛にメールで連絡する

- ① 事務局（來田享子，中京大学，taiikushi_office@taiikushi.org）にメールを送付する。
件名：体育史学会メール登録，メール本文に「会員氏名，メールアドレス」を入力する。
- ② 事務局長からのメール返信（会員メールアドレス，このメールが体育史学会事務局へ登録されました。）によって，登録手続きが完了したこととする。
メール返信は，自動化されていませんので，事務局長不在の際は，返信が遅れることがあります。返信がない場合は，再度送信していただくか，メールか，ファックスで問い合わせして下さい。

（方法 B）学会ホームページの専用ページ（入会&登録変更フォーム）から送信する

<http://taiikushi.org/%E5%85%A5%E4%BC%9A%EF%BD%A5%E4%BC%9A%E5%93%A1%E7%99%BB%E9%8C%B2%E5%A4%89%E6%9B%B4.html>

（2）HP に会報をアップした旨のメールを登録メールアドレス宛に配信いたします。そして，会報の内容を体育史学会ホームページ（<http://www.taiikushi.org>）よりご覧いただくようにしております。

また，会報の受け取りや事務局からの連絡について，e-mail をお使いにならない会員は，はがきか封書でその旨事務局にご連絡下さい。e-mail をお使いにならない会員に対しては，そのお申し出を受けて封筒による紙媒体で会報をお送りいたします。

Ⅵ. 会費を銀行口座からの自動引き落としによって納入されていない会員の方へ

2013（平成 25）年度会費は，郵便振替または，ゆうちょ銀行への振り込みをご利用下さい。（学会名の変更および役員改選にともない、口座番号が 2013 年 7 月 22 日より変更になっていますのでご注意ください）

①郵便振替を利用される場合

記号番号 00180-0-386444 加入者名 体育史学会

②銀行振り込みを利用される場合

ゆうちょ銀行総合口座

10020 76030671 口座名義 体育史学会

Ⅶ. 体育史学会第 2 回学会大会（2013 年度）の報告

体育史学会第 2 回学会大会（2013 年度）は，後藤光将先生（明治大学）のお世話により，5 月 11 日（土）および 12 日（日）の両日，明治大学和泉キャンパスにおいて開催されました。一般研究発表は，次頁のように 9 演題の発表がありました。この他に体育史研究・研究方法セミナー（演者：阿部生雄先生）が実施されました。

〔一般研究発表〕

発表演題は以下のとおりです（発表順）。

○高平健司（筑波大学研究生）

精力善用・自他共栄と大乘仏教の「般若智」（無分別智）

－「生活禅」の修行をモデルにした嘉納柔道－

○土屋晴夫

自然人猪谷六合雄父子のスキー人生

○古川 修（(公財)埼玉県体育協会）

昭和戦前期における師範学校体操科担当 教員の免許取得状況

－「教員免許台帳」を用いた検証－

○田端真弓（大分大学）

「体操術ノ世代」（明治12年）にみる和漢文の記述内容の検討

－古代社会の体操とオリンピックゲームに着目して－

○榎本雅之（滋賀大学）

黎明期 GAA のゲーリックゲームズ

－第1回オールアイルランドチャンピオンシップスを手がかりに－

○崎田嘉寛（広島国際大学）

総力戦研究所（1941.4～1943.12）における「体育」に関する一考察

○和所泰史（中京大学大学院）

1948年第14回オリンピック・ロンドン大会において日本が招待されなかった理由の一考察

－A. ブランデー・コレクション史料の検討を中心に－

○新井 博（びわこ成蹊スポーツ大学）

幻の札幌冬季オリンピック開催に向けてのスキー振興

－昭和3-11年における中央と地方の振興－

○木下秀明

「縄飛」に始まる高跳び競技判定用具の変遷

【体育史研究・研究方法セミナー】

スポーツ史におけるイデオロギーと無意識：概念史、人物史、制度史

演者 阿部 生雄（筑波大学名誉教授）

司会 榊原 浩晃（福岡教育大学）

Ⅷ. 体育史学会総会報告

別途配信についてご案内する総会資料をご覧ください。